

情報システム科(システム開発コース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1101	1学年	コンピュータ概論	120	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてハードウェア、ソフトウェア、情報処理システムについて授業を行う
1102		セキュリティ概論	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてセキュリティについて授業を行う
1103		ネットワーク技術	72	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がネットワーク技術について授業を行う
1104		データベース技術	48	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてデータベース技術について授業を行う
1105		システム開発概論	40	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてシステム開発の基礎知識について授業を行う
1106		マネジメント概論	32	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてマネジメント系(プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム監査について授業を行う
1107		ITストラテジ概論	72	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてストラテジ系(情報システム戦略、経営戦略、企業と法務)について授業を行う
1108		総合演習 I	48	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして国家試験対策を行う(夏季～10月特別授業週に実施)
1109		総合演習 II	96	コンピュータ関連企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かして秋期、冬期検定対策を行う(10月特別授業週後に実施)
1110		プログラミング実習 (基礎)	192	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてJava言語の基本文法の修得 基本情報アルゴリズム対策を行う
1111		プログラミング実習 (応用)	96	コンピュータ関連企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてJava言語などのプログラム応用技術の修得について授業を行う
1112		システム関連技術 I	96	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてクラウド関連技術について授業を行う

2101	2学年	総合演習Ⅲ	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして国家試験対策を行う(5ターム、10月特別授業週に実施)
2102		システム関連技術ⅠⅠ	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてUNIX,サーバ,ストレージ,仮想化,シェル,ネットワークコマンド,セキュリティについて授業を行う
2103		次世代テクノロジー研究	96	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして最新のデバイスを活用したプログラミング技術の研究について授業を行う
2104		モバイルアプリ研究	96	独立系SI企業で勤務経験のある教員がその経験を生かして、JavaScriptを用いたモバイル向けクロスプラットフォーム開発について授業を行う
2105		システム構築	192	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてWebアプリケーション開発、C#.net、ASP.net、SQLServerについて授業を行う
2107		プレゼンテーション技法	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてコミュニケーション技法、PowerPointについて授業を行う
2108		卒業研究	224	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして卒業研究グループ制作を行う
2110		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,680

情報システム科(ゲームクリエイターコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1201	1学年	プログラミング実習 I	192	精密機器メーカーで勤務経験のある教員がその経験を活かし、C++, Javaの2言語のプログラム言語について授業を行う
1202		ゲームエンジン実習	256	ゲームクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲームエンジン(Unreal Engine)の活用とブループリントについて授業を行う
1206		コンピュータグラフィックス	64	ゲームグラフィックスデザイナーとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲームグラフィックスの習得について授業を行う
1207		ゲームサウンド I	32	ゲームサウンドクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲーム制作用SE,BGMの制作について授業を行う
1209		コンピュータシステム I	128	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして情報活用試験3級を取得の為の授業を行う

2203	2学年	ゲームエンジン実践	128	ゲームクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲームエンジン(Unreal Engine)を使ったゲーム開発技術について授業を行う
2204		ゲーム制作実習Ⅱ	176	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてゲーム大賞作品,楠祭,ゲームショウ用の作品制作について授業を行う
2205		ゲーム企画	48	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてゲームタイトルのチーム制作について授業を行う
2206		卒業研究	224	システム開発企業で勤務経験のある教員とコンピュータ教育の経験を有する教員がその経験を活かして卒業研究グループ制作を行う
2207		ゲームサウンドⅡ	32	ゲームサウンドクリエイターとしての業務経験を有する教員がその経験を活かしてゲーム制作用SE,BGMの制作、卒業研究用について授業を行う
2208		コンピュータシステムⅡ	64	精密機器メーカーで勤務経験のある教員がその経験を活かし、マルチメディア検定について授業を行う
2210		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,376

情報システム科(プロダクトデザイナー・CADコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1301	1学年	CAD製図技法	96	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かして二次元CAD利用技術者試験2級の製図分野試験対策を行う
1302		CAD実習(初級)	144	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてAutoCADの基本操作の習得を通じて二次元CAD利用について授業を行う
1303		機械工学I	16	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして材料、流体、熱、機構、制御、加工などの機械工学の基礎知識を習得について授業を行う
1304		CAD実習(機械上級I)	48	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして機械製図の知識・AutoCADの応用操作、Fusion360の操作方法を習得について授業を行う
1305		建築法規I	32	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして講義を通し建築法規について授業を行う
1306		CAD実習(建築上級I)	48	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして建築設計の基礎やCAD製図技法について授業を行う
1308		デザイン概論	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして色彩・図形に関する基本デッサンの基礎について授業を行う
1309		表現基礎	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして色彩・図形に関する基本デッサンの基礎について授業を行う
1310		造形デザイン	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして加工の知識を学びながら、試作モデルの制作について授業を行う
1311		マルチメディア概論	96	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてマルチメディア検定ベーシックの試験対策を行う
1312		特別講義	16	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしデジタルカメラによる撮影技術及びデジタル加工技術の習得についての授業を行う。

2301	2学年	プロダクトデザイン概論	64	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かしてプロダクトデザインの基礎を学ぶ プロダクトデザイン検定2級の試験対策を行う
2302		プロダクトデザイン実習	64	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして製品デザインの発想・設計・Fusion360でのモデリングについて授業を行う
2303		機械工学Ⅱ	32	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かしてFusion360での静的・流体・熱解析のシミュレーションの方法についての授業を行う
2304		CAD実習（機械上級Ⅱ）	128	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして減速機・コンピュータ機器・エネルギー関連機器などの機械製図・Fusion360での組立図・デジタルモックアップについて授業を行う
2305		建築法規Ⅱ	32	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして講義を通し建築法規について授業を行う
2306		CAD実習（建築上級Ⅱ）	144	一級建築士としての業務経験を有する教員がその経験を活かして建築設計の基礎やCAD製図技法について授業を行う
2307		コンピュータグラフィックスⅡ	96	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして3DSMAXでの作品制作を学ぶ・レンダリングについて授業を行う
2308		プロジェクト企画	64	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かしてプロジェクト企画立案技法の習得（マーケティング・コンセプトメイキング・フィールドワーク）について授業を行う
2309		プレゼンテーション技法	48	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員がその経験を活かして効果的なプレゼンテーションの実践、卒業研究のプレゼンテーション作成について授業を行う
2310		卒業研究	240	自動車関連部品企業で設計業務に従事していた教員とゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして卒業研究グループ制作を行う
2312		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,632

情報システム科(ビジュアルデザイナーコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1401	1学年	C G 概論	96	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしCGクリエイター検定ベーシック対策を行う
1402		C G 実習（基礎）	128	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かし2DCGソフト(Illustrator・Photoshop)によるグラフィックス制作技術の習得について授業を行う
1403		C G 実習（応用 I）	96	アニメーション制作に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして3DCGソフト(Maya)によるグラフィックス制作技術の習得について授業を行う
1404		W e b デザイン実習	128	デザイン事務所を運営している教員がその経験を活かしてHTML文法基礎の習得について授業を行う
1405		デジタル撮影技術	32	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしデジタルカメラによる撮影技術及びデジタル加工技術の習得についての授業を行う。
1407		デザイン概論	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かして色彩・図形に関する基本について授業を行う
1408		表現基礎	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてデッサンの基礎について授業を行う
1409		マルチメディア概論	96	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしマルチメディア検定ベーシック、情報活用試験3級取得試験対策の授業を行う
1410		特別講義	16	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かしマルチメディア検定ベーシックの試験対策授業を行う
1411		W e b デザイン概論 I	48	CADシステム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしてWebデザイナー検定ベーシック 対策を行う

2401	2学年	CG実習（応用Ⅱ）	32	アニメーション制作に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてMayaの応用操作の習得について授業を行う
2402		ゲームグラフィックス	96	ゲームグラフィックスデザイナーとしての業務経験を有する教員がその経験を活かして2Dゲームの基本、実際に必要となるタイトルロゴ、エフェクト、アニメーション、3Dモデルの制作を経験させる
2403		CGアニメーション実習	96	アニメーション制作に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてMayaを用いた3Dアニメーションの制作について授業を行う
2405		ムービー編集	96	映像編集業務の経験を有する教員がその経験を活かして動画編集ソフトの操作・VFX(実写合成)の基礎について授業を行う
2406		デザイン実習	64	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてデザイン実習について授業を行う
2407		Webデザイン概論Ⅱ	48	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、Webデザイナー検定(CG-ARTS検定 Webデザイン部門)対策の授業を行う。
2408		プロジェクト企画	64	デザイン事務所を運営している教員がその経験を活かしてプロジェクト企画立案技法の習得について授業を行う(マーケティング・コンセプトメイキング・フィールドワーク)
2409		プレゼンテーション技法	48	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、効果的なプレゼンテーションの実践、PowerPointの操作について授業を行う
2410		卒業研究	240	デザイン修士、デザインおよび印刷企業で勤務経験のある教員が、その経験を活かして、卒業研究グループ制作について授業を行う
2412		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,584

IT総合研究科(IT総合研究コース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1708	1学年	ゲームプログラミング	128	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、ゲーム開発ミドルウェアの活用による3Dゲームプログラミングや、ネットワークプログラミングなどの技術について授業を行う
1709		ゲームグラフィックス	96	ゲームグラフィックスデザイナーとしての業務経験を有する教員が、レンダラーなどを使って、3Dゲームで使用するキャラクターや背景を作成する技術について授業を行う
1710		ゲーム開発技術研究	64	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、シェーダプログラミングの基礎や、AR・VRなどを活用したゲーム制作技術について授業を行う
1711		ゲーム課題研究	288	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、就職、学校祭、東京ゲームショウ、各種コンテストなどに向けたゲームを制作について授業を行う
1717		卒業制作	128	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして、各専攻の目的に応じて、研究や作品制作について授業を行う
1719		企業実習	48	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

752

情報ビジネス科(情報ビジネスコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1503	1学年	ビジネス概論 I	64	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かしてビジネス文書3級,2級について授業を行う
1504		ビジネス文書	64	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かしてビジネス文書3級(ビジネス文書の基本)について授業を行う
1505		接客実習 I	48	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてサービス接客3級,接客業務を意識した接客技術について授業を行う
1507		接客英会話 I	64	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かして英会話の基礎と接客英会話の基礎について授業を行う
1510		EXCEL実習	64	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしてExcel初級編、表計算、グラフについての講義を行う
1511		アプリケーション中級	64	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてWORDとEXCELの高度な技能(2級目標)について授業を行う
1513		ショップデザイン	32	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしてショップレイアウト、カラーコーディネート、POP広告作成について授業を行う
1515		コンピュータリテラシ基礎	128	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてコンピュータ実習の基礎 I について授業を行う

2502	2学年	接客英会話Ⅱ	64	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かして接客英会話の基礎と応用について授業を行う
2504		A C C E S S実習Ⅱ	64	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてAccess検定2級について授業を行う
2505		アプリケーション上級	96	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてWord,Excel検定1級について授業を行う
2506		I C T環境管理	64	ゲーム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてネットワーク、ライセンス、セキュリティ、情報インフラ保守、EUD技術について授業を行う
2509		生産管理	32	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かして製造業に関する知識(生産管理,SCM,ERP等)について授業を行う
2510		プレゼンテーション技法	64	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてプレゼンの基本やPowerPointについて授業を行う
2513		コンピュータリテラシ基礎Ⅱ	64	システム開発企業で勤務経験のある教員がその経験を活かしてコンピュータ実習の基礎について授業を行う
2514		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,008

情報ビジネス科(保健・医療ビジネスコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1601	1学年	医療概論	16	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして医療の歴史、医療施設や医療従事者、病院組織について授業を行う
1602		病院管理学	32	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして管理・運営・経営、医療の質の評価等について授業を行う
1604		医学・薬学一般	32	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かして臨床検査、薬の種類や薬効、薬理作用について授業を行う
1605		臨床医学	104	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かして人体の仕組みや働き、疾病の原因・診断・治療について授業を行う
1606		特別講義 I	16	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かして臨床検査、薬の種類や薬効、薬理作用について授業を行う
1610		総合演習	32	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かして検定対策を(メディカル、医秘3・2級)特別授業週にて行う
1611		患者接遇 I	72	共済事業団体での実務経験を有する教員がその経験を活かして患者対応の態度・言葉づかい等について授業を行う
1612		診療介助	16	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かして高齢者疑似、車椅子、ベッドメイク、障害者・検診補助について授業を行う。
1613		アプリケーション実習 I	80	共済事業団体での実務経験を有する教員がその経験を活かしてWord・Excelの基本操作について授業を行う
1614		アプリケーション実習 II	40	共済事業団体での実務経験を有する教員がその経験を活かしてPowerPointの基本操作、プレゼンテーションの実践について授業を行う
1615		ビジネス概論	96	商社にて実務経験がある教員がその経験を活かして社会人に必要なビジネス知識・実技、コミュニケーション能力について授業を行う
1616		コミュニケーション手話	32	一般市民向けの手話講習会での講義経験を有するろうの教員と聞こえる教員がその経験を活かしてコミュニケーション手話について授業を行う

2601	2学年	患者論	16	医療関連の教育経験を有する教員がその経験を活かして患者の環境、ケア、応対等について授業を行う
2602		医療事務（歯科）	64	歯科医師である教員がその経験を活かし歯科助手の基礎、歯科報酬請求（基礎）について授業を行う
2605		臨床・薬理	24	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かして臨床検査、薬の種類や薬効、薬理作用（応用）について授業を行う
2606		特別講義	40	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして労災のしくみ、労災報酬請求（基礎）について授業を行う
2610		患者接遇Ⅱ	40	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして病院内での接遇・コミュニケーションをロールプレイングを交えて授業を行う
2611		カルテ読解	16	医療機関で実務経験を有し臨床検査技師の教員がその経験を活かしてカルテ内の疾患と検査・薬剤等の関連について授業を行う
2612		医療文書作成	64	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かして診断書等の各種医療文書作成について授業を行う
2614		情報リテラシ	56	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてIT化に対応するコンピュータの基礎知識とネットワークについて授業を行う
2615		アプリケーション実習Ⅲ	24	企業のシステム開発部門で勤務経験のある教員がその経験を活かしてインターネットの活用、メール設定、著作権等について授業を行う
2616		コミュニケーション英会話	24	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かして基礎英会話・患者対応のための英会話について授業を行う
2617		診療情報管理論	16	医療機関で実務経験を有する教員がその経験を活かしてカルテ管理の基礎について授業を行う
2620		病院実習Ⅰ	120	医療機関で勤務経験のある医療事務スタッフがこれまでの経験を活かして医療機関で実習指導を行う。
2621		病院実習Ⅱ	40	医療機関で勤務経験のある医療事務スタッフがこれまでの経験を活かして医療機関で実習指導を行う。
2623		企業実習	32	企業で実務を行っている社員が経験を活かして実習を行う

授業時間数合計

1,144

国際ITビジネス科(国際ITビジネスコース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1801	1学年	IT概論	64	システム開発企業で勤務経験を有する教員がその経験を活かしITに関する基礎的な知識や技術を講義し、ビジネス活動における情報活用能力を育成する授業を行う
1804		経理事務	32	銀行で勤務経験のある教員がその経験を活かし簿記の意味や目的を講義し会計ソフトなどを用いて基礎的な記帳技術について授業を行う
1807		観光ビジネス概論	16	商社にて実務経験がある教員がその経験と、長年にわたる海外研修旅行引率の経験を活かして、日本における観光ビジネスの概要と、サービス業におけるホスピタリティの心を学ぶ。
1808		マーケティング技法	16	商社にて実務経験がある教員がその経験と、長年にわたる海外研修旅行引率の経験を活かして、マーケティングの考え方や活用について学ぶ。
1812		ビジネス英会話	64	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かしビジネスシーンで訪日観光客に英語で対応できるコミュニケーション能力を育成する授業を行う

授業時間数合計

192

福祉保育科(幼児保育コース)

科目番号	履修学年	教科名	授業時限数	実務経験
1901	1学年	幼児と音楽表現（器楽）	8	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
1902		幼児と音楽表現（声楽）	8	楽器メーカーで音楽指導者としての経験を有する教員がその経験を活かし、声楽の指導を行う
1903		ピアノレッスンⅠ	64	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
1904		ピアノレッスンⅡ	56	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
1905		声楽レッスン	32	楽器メーカーで音楽指導者としての経験を有する教員がその経験を活かし、声楽の指導を行う
1906		教育心理学	16	高校での勤務経験と校長としての勤務経験がある教員がその経験を活かし教育にかかわる心理学について講義を行う
1907		幼児の心理学	16	高校での勤務経験と校長としての勤務経験がある教員がその経験を活かし心理学の観点から幼児教育について講義する
1908		健康（指導法）	32	歯科医師である教員がその経験を活かし子どもの健康について講義を行う
1911		デッサン	32	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かしデッサンの基本等を教授する
1912		造形表現（指導法）	48	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かし子どもにかかわる工作の実習を行う
1913		英会話Ⅰ	32	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かし日常英会話について講義を行う
1914		総合英語	32	英語講師と通訳業務に従事する教員がその経験を活かし日常英会話について講義を行う
1915		児童文化	48	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし概念について講義をし製作実習を行う
1916		保育概論	32	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育の基礎理論について講義を行う。
1917		保育内容総論	32	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育の基礎的事項や保育所保育指針について講義を行う。
1918	社会的養護Ⅰ	40	民間の保育園を運営している教員がその経験を活かし保育実習に必要な基本的事項を社会的養護の観点から講義を行う	

1920	1学年	教育方法論	48	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし教育の方法やレポート作成についての講義を行う
1921		教職概論	32	高校での勤務経験と校長としての勤務経験がある教員がその経験を活かし教育者になるための教師論を講義する
1924		環境（指導法）	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育内容を5境域の環境に焦点をあて講義を行う。
1925		言葉（指導法）	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし、保育内容における5領域「言葉」について授業を行う。
1926		音楽表現（指導法）	32	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、リトミックの指導を行う
1927		特別講義Ⅰ	64	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かしレポート設題の指導及び近大の科目終末試験の対策を講義を行う
1928		情報処理Ⅰ	64	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしWord初級編、文書作成についての講義を行う
1929		情報処理Ⅱ	64	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしExcel初級編、表計算、グラフについての講義を行う
2701		2学年	音楽表現技術（器楽）	8
2702	音楽表現技術（声楽）		8	楽器メーカーで音楽指導者としての経験を有する教員がその経験を活かし、声楽の指導を行う
2703	ピアノレッスンⅢ		56	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
2704	声楽レッスン		24	楽器メーカーで音楽指導者としての経験を有する教員がその経験を活かし、声楽の指導を行う
2706	社会福祉（近大レポ）		64	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし社会福祉の基礎理論や近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う
2709	保育原理（近大レポ）		32	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育所保育指針の理解を深め近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う。
2710	社会的養護Ⅱ		24	民間の保育園を運営している教員がその経験を活かし児童福祉施設の役割や子ども達について講義を行う
2711	子ども家庭支援論（近大レポ）		64	保育現場で勤務経験を有する教員がその経験を生かし、子育て家庭への支援の現状や支援方法について講義する。さらに、近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う。

2712	2学年	障害児保育	16	保育現場での勤務経験を有する教員がその経験を基に、障害児への保育、保護者への支援について講義を行う。
2713		幼児への特別な支援	24	保育現場での勤務経験を有する教員がその経験を基に、配慮の必要な子どもの保育方法や保護者支援について講義を行う。
2714		子どもの保健	40	医療関連の教育経験を有する教員がその経験を活かし子どもの保健について講義を行う
2715		幼児と健康	16	NPO法人のスポーツクラブで子どもや高齢者に運動を教える経験を有する教員がその経験を活かし幼児の健康について体育を通して授業を行う
2716		子どもの食と栄養	48	病院での管理栄養士の経験を有する教員がその経験を活かし乳幼児から青年期までの栄養学について講義を行う
2717		教育相談（近大レポート）	64	母子生活支援施設、精神保健福祉センターでの相談員経験を有する教員がその経験を活かし子ども、保護者に対する基本的援助方法について、近大のレポート及び科目終末試験の指導を行う
2718		保育実習事前事後指導Ⅰ（保育所）	32	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし実習指導を行う
2719		保育実習事前事後指導Ⅰ（施設）	32	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし実習指導を行う
2720		教育実習事前事後指導	32	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし実習指導を行う
2721		幼児と環境	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育内容を5領域の環境に焦点をあて講義を行う
2722		幼児と言葉	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし保育内容を5領域の「言葉」に焦点をあて講義を行う。
2723		幼児と造形表現	48	美術に関する業務経験を有する教員がその経験を活かし表現技法の研究や製作指導を行う
2724		リズム表現（指導法）	16	NPO法人のスポーツクラブで子どもや高齢者に運動を教える経験を有する教員がその経験を活かし幼児の健康について体育を通して授業を行う
2725		情報処理Ⅲ	40	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしパソコンの基礎知識と情報モラルの講義を行う
2726		保育実習Ⅰ（保育）	80	保育所で勤務している保育士がその経験を活かし見学・観察実習の指導を行う
2727		教育実習②	80	幼稚園で勤務をしている幼稚園教諭がその経験を活かし見学・観察実習の指導を行う

2729	2学年	企業実習	32	幼稚園、保育園等で実務を行っている職員が経験を活かして実習を行う
3701	3学年	ピアノレッスンⅣ	56	幼稚園教諭とリトミック指導員の経験を有する教員がその経験を活かし、ピアノの指導を行う
3702		声楽レッスン	8	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし社会福祉援助活動の基礎について講義、演習を行う
3703		幼児と人間関係	16	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし、5領域「人間関係」に焦点をあてて授業を行う。
3704		子どもの健康と安全	24	医療関連の教育経験を有する教員がその経験を活かし子どもの保健について講義を行う
3705		乳児保育Ⅰ	32	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし乳幼児の保育方法や保護者支援について授業を行う
3706		乳児保育Ⅱ	16	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし乳幼児の保育方法や保護者支援について授業を行う
3707		子育て支援	24	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし社会福祉援助活動の基礎について講義、演習を行う
3708		保育実習事前事後指導Ⅱ	16	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし実習指導を行う
3709		保育実習事前事後指導Ⅲ	16	保健所にて発達相談員経験と大学での実習指導経験を有する教員がその経験を活かし実習指導を行う
3710		保育の心理学	48	母子生活支援施設、精神保健福祉センターでの相談員経験を有する教員が、その経験を活かし乳幼児の発達を中心に、現場で必要な知識習得に向けた講義を行う。
3711		保育・教職実践演習	112	幼稚園副園長の経験がある教員がその経験を活かし責任自習の模擬授業や卒業研究の指導を行う
3712		特別講義Ⅱ	40	児童館、小・中学校での勤務経験を有する教員がその経験を活かし実習指導を行う。
3713		情報リテラシ	80	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしパソコンの基礎知識と情報モラルの講義を行う
3714		情報処理Ⅳ	88	OA商社、コンピュータ教育関連機関の経験を有する教員がその経験を活かしプレゼンテーション技法についての講義、実習を行う
3715		保育実習Ⅰ（施設）	80	児童福祉施設で勤務している保育者がその経験を活かし実習の指導を行う
3716		保育実習Ⅱ	80	保育園で勤務をしている保育士がその経験を活かし責任実習の指導を行う

3717	3学年	教育実習③	80	幼稚園で勤務をしている幼稚園教諭がその経験を活かし責任実習の指導を行う
------	-----	-------	----	-------------------------------------

授業時間数合計

2,592